

薬物・ギャンブル問題家族セミナー

最近では覚醒剤や大麻の他、危険ドラッグも私たちの生活の身近に忍び寄っています。薬物はその強烈な依存性により、ご本人の意志やご家族の説得だけではやめられない状態になってしまいます。これが「薬物依存症」です。

またパチンコやスロット、競馬などのギャンブルも私たちの身近に当たり前のよう存在しています。余暇の一つとしてほどほどに楽しめているうちはいいですが、家族の生活費や会社のお金にまで手を出したり、サラ金など高利のお金を借りてまで続け多重債務に陥るような状態は「ギャンブル依存症」であると言えます。

依存症は家族、友人、仕事、生活、お金など、どんな大切なものよりも依存の対象が優先されてしまう心の病気です。またご本人だけでなく、ご家族も依存対象によって生じる様々な問題に苦しみ、疲れ切ってしまう、家族全体を巻き込む病気でもあります。

一方で依存症は、治療に取り組んだり相談を続けることによって「回復」できることも知られています。まずはご家族が「依存症」という病気を理解し、対応を学びながら、ご家族自身の疲れをケアすることがご本人の「回復」の第一歩になります。

薬物・ギャンブル問題について、一緒に考えていきませんか。

| 日程 | テーマ（予定） | 前期 | 後期 |
|----|----------------|----------|-----------|
| | 薬物・ギャンブル依存症とは？ | 4月26日（火） | 10月25日（火） |
| | 依存症の治療について | 5月24日（火） | 11月22日（火） |
| | 家族がしてはいけないこと | 6月28日（火） | 12月27日（火） |
| | お金のトラブルについて | 7月26日（火） | 1月24日（火） |
| | 家族ができること | 8月23日（火） | 2月28日（火） |
| | 本人・家族の回復の体験談 | 9月27日（火） | 3月28日（火） |

会場 中原区役所保健福祉センター別館（中原区役所隣り） 2階談話室
 中原区小杉町3-245（裏面に地図があります）
 JR南武線・東急東横線 武蔵小杉駅徒歩7分

時間 午後2時から4時まで

対象 ご家族の薬物・ギャンブル問題でお困りの方

費用 無料

講師 小野 竹美 先生（大石クリニック 看護師）

申込 精神保健福祉センター診療・相談担当 電話番号 044-201-3242

※お申込・お問合せは随時受け付けています。個別のご相談も承っています

※ご相談にあたり秘密は守られます（匿名での参加も可能です）。またスタッフから捜査機関に通報することは一切ありません。

